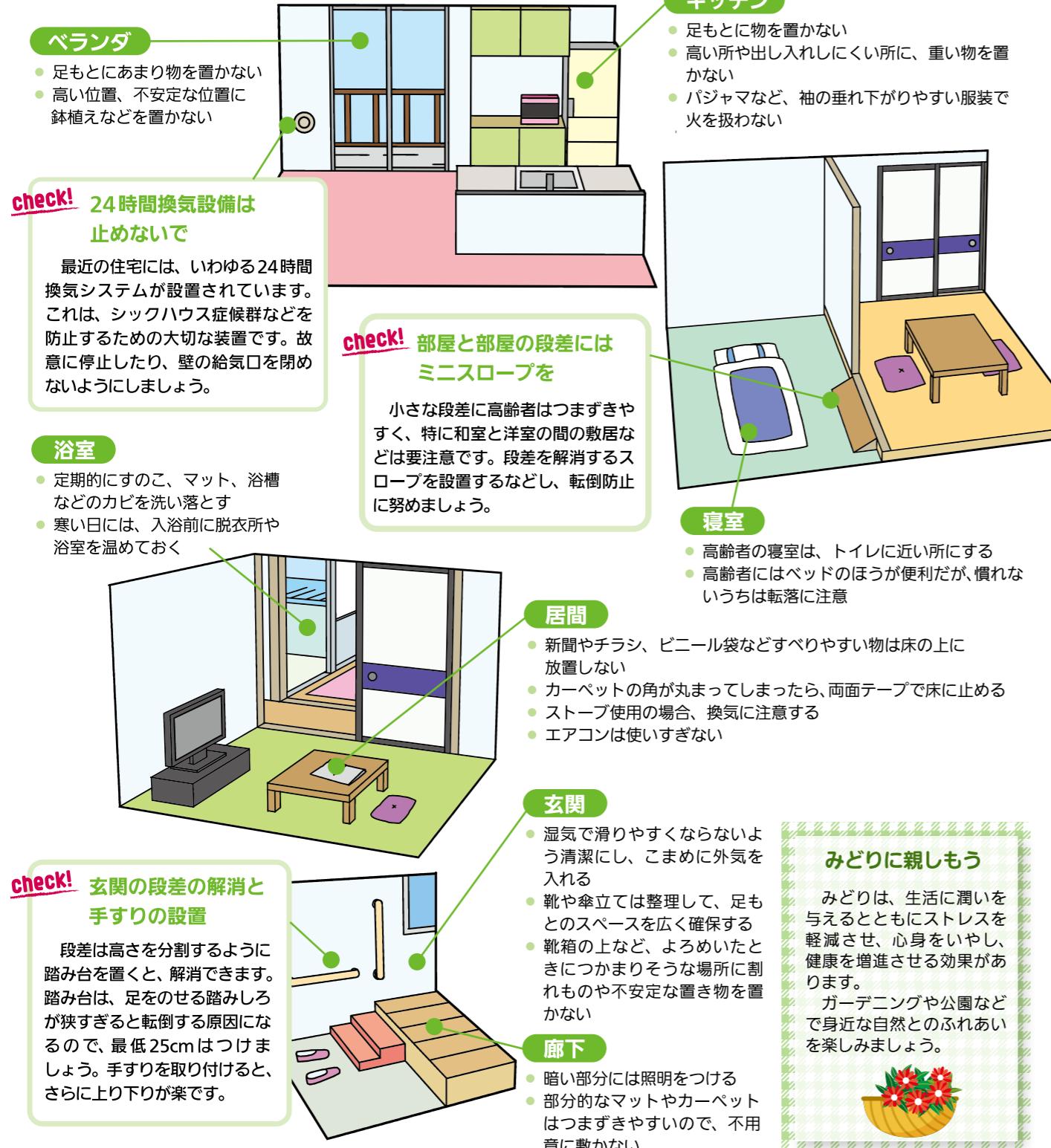


生活環境

ちょっとした工夫で
快適・安全な生活環境を

高齢になると、家庭内で過ごす時間が長くなるものです。ロコモティブシンドロームなどを予防し、いつまでも自立した生活を送るために、ケガをしないよう住まいの環境を安全で住み心地のよい空間づくりに努めることがとても大切です。また、換気を意識して行うなど、室内環境を衛生的に保つことは疾病予防に役立ちます。

家の中を見直してみましょう

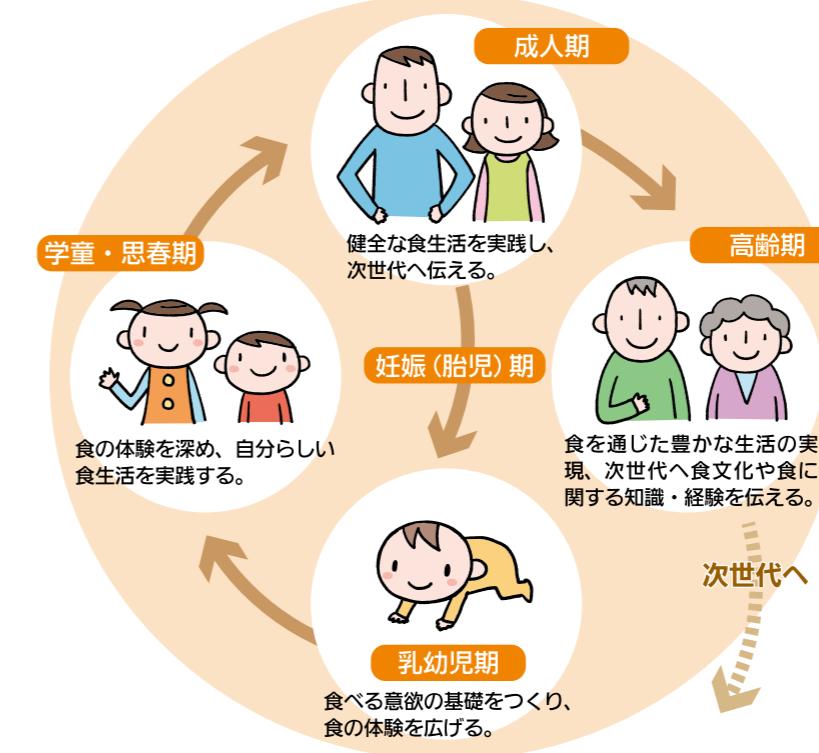


食育

食を通じた健やかで豊かな生活の実現を

“食”は命の源であり、生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむために欠かせない大切なものです。食育は全ての世代に必要なものであり、一人ひとりが生涯にわたって取り組む必要があります。

それぞれの世代で大切にしたい食育の取組



食育とは？

生きる上での基本であって、知育・德育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。

朝食でいきいきとした1日を始めよう！

1日3回の食事は健康的な食生活の基本です。朝食を食べないと、肥満や高血圧など生活習慣病のリスクを高めることがわかっています。また、朝食は1日のリズムを整え、体と脳が活動するための大切なエネルギー源です。毎日しっかり朝食を食べましょう。

* いいこといっぱい 朝食パワー *



朝食が食べられない原因は！？

夕食を食べ過ぎていたり、寝る直前まで何か食べていると、胃がもたれ、朝起きた時に食欲がわきません。自分の生活を振り返るとともに、身支度を整えるなど、少し体を動かしてから食べるといいでしょう。

食生活指針

- ◆食事を楽しみましょう。
- ◆1日の食事リズムから、健やかな生活リズムを。
- ◆適度な運動とバランスのよい食事で、適正体重の維持を。
- ◆主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。
- ◆ごはんなどの穀類をしっかりと。

- ◆野菜・果物、牛乳・乳製品、豆類・魚なども組み合わせて。
- ◆食塩は控えめに、脂肪は質と量を考えて。
- ◆日本の食文化や地域の産物を活かし、郷土の味の継承を。
- ◆食料資源を大切に、無駄や廃棄の少ない食生活を。
- ◆「食」に関する理解を深め、食生活を見直してみましょう。